

大規模修繕 一口メモ

- 鉄筋コンクリート破壊のメカニズム -

・何故コンクリートはひび割れするのか？

コンクリートはセメントと砂と砂利に水を練って出来たものである為、乾燥するにつれて収縮し、ひび割れが発生します。

・鉄筋コンクリートが破壊するまで

コンクリートは最初はアルカリ性で、これによって鉄筋の錆を防いでいます。しかし年月が経つにつれて空気中の炭酸ガスの影響で、コンクリート表面から次第に中性化します。この中性化したコンクリートに雨水が浸透すると、鉄筋が錆び始め、錆の膨張によってコンクリートが破壊します。

・どのくらいのひび割れで水が漏るか？

外壁からの雨漏りは、コンクリートのひび割れ幅が0.3mm以上になると危険信号。外壁を塗装するときは、小さなひび割れも含めて修繕しておきましょう。

